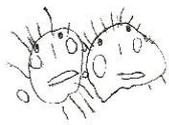


いっぽ だより



2022年度 No. 6

はじめのいっぽ

2022年9月27日

秋桜が夏の終わりを告げ今敬老・秋分の日も過ぎ秋真っ只中、畑では農作業に追われる人々の姿があります、先日朝起きて窓から南の畑を見ると芋堀が終わって小麦を蒔いた畑に丹頂鶴が二羽降りているのが見えました。家から見るのは2回目です。今日は何かいい事がありそうか？

皆さんは如何お過ごしでしょうか、いっぽでは（長期休み）夏休みを無事乗り切る事が出来ました。先生方は早朝から出勤し子供たちとかかわり、そしてお昼に向けての昼食の準備と大変な時期を過ごします、これは普段にない忙しさです。冬休み・春休みも同じです、本当にお疲れ様でした。

寂しいお知らせですが、はじめのいっぽで働いて来られた友美先生が8月で退職されました。いっぽにとって大変辛い事です。子どもに優しく穏やかに接してくれる先生でしたので残念で仕方ありませんが家庭の事情があり致し方ありません又お会いできるのを楽しみにしております。友美先生のあと由香先生が常勤職員として働いて頂ける事になりました。そして大原祐理子先生・村瀬勇樹先生が新たに加わって頂きましたので「子どもたち」をしっかり見守れる体制が更に厚くなって行くよう努めて参ります。

最近の出来事ですがまた送迎バスに子どもを置き去りにしたり、さらに北海道では子どもが運転するゴーカートが子どもの列に突っ込んで事故を起こし、これらの事故で二人の子どもが犠牲になっています。いずれの事故も配慮が足りない大人が原因です。親御さんにとってはこんな哀しく辛い出来事はありません。平凡な毎日がいかに幸せかを改めて感じさせられます。いっぽも子どもが通う事業所として人ごとではありません重大事故が起きてからでは遅いのです危険な場所はないか・危険なものはないか、私たち大人は常に事業所の内外での子どもに対する気くばり・目配りを忘れてはならないのです。

さて10月8日は大きなイベントのひとつ、いっぽ祭りです。子どもも先生方も毎日少しずつ祭りの準備を行なっています、大成功に向けてコロナなんかには負けない勢いでお神こし担いで盛り上がりましょう。



代表 石橋 和久

10月のスケジュール

日時	行事
9月30日(金)	いっぽまつり申し込み最終日
10月8日(土)	いっぽまつり
10月17日(月)	定例会議
10月19日(水)	あっちこっち紙芝居

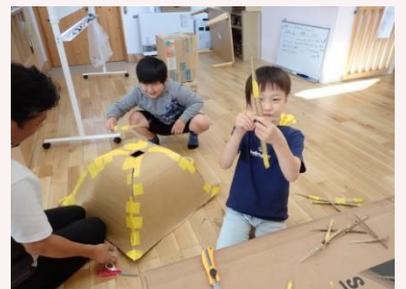
小中学生編（夏休み）



9月は、外活動に最高の季節です。さっそく途別いっばで野外炊事遠足をする事となりました。いっばだよりNo5（先月号）でも触れましたが、8月のいっば広場での火おこしは残念ながら子どもたちの力ではまったく火が起きませんでした。今月の途別炊事遠足では、石組のかまどでの火おこしなので、更にレベルアップしなければなりません。さてどうなる事か・・・？かまどを2か所作っていたので、スタッフVS子どもたちチームでチャレンジしてみました。スタッフの作業を見ながら前回とは見違えるほどの手際でみごと一発で火を起すことが出来ました。やはり、継続の経験がとても大切なことをあらためて感じた炊事遠足でした。その他にも、包丁を使っての仕込みも普段からのおやつ作りの経験があるからこそその手際の良さが光っていました。



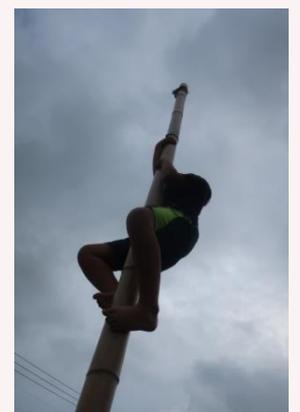
9月の大切なもうひとつの活動は、10月に予定しているいっば祭りの準備です。低学年などは、コロナにより経験がほとんどない為、何をしたいのか気持ちの上でも祭りに対するテンションがつかめません。8月下旬から過去の祭りムービーを見たりしながら9月上旬より、祭りの小道具作りを開始しました。旗やおめん、おみこしに材料の買い物と日々盛りだくさんの制作活動に賑わいを見せています。



「げんきいっばい、はじけよう！」をテーマに、2年半にわたるコロナ自粛で中断されたいっばの様々な活動を少しずつではありますが、復活させていこうと考えています。



日々の何気ない活動の中にも知らないうちに成長している子どもたちの姿がたくさん見られます。鬼ごっこでの足の速さや大縄跳びの回数、竹登りでの登れる高さなど、知らないうちにびっくりする程の成長を遂げています。また、最近いっばの堀を延長させて羊を放すことができるようになったので、子どもと羊の距離がさらに近くなり心のリフレッシュもバージョンアップしています。。



ひつじ組 編 (午前未就学児)

いっぼの1年間のムービーを制作するにあたり、定期的に日々の写真を選別していますが、いっぼに通い始めの頃と9月の表情の違いがとても印象的だったので掲載します。どの子もわずかな時間の中で日々成長しているんですね。

いっぼに来た頃は、自分中心で一つのこだわりが強い活動が多かったのが、今では目線が物語るように力に溢れ、一人で写っているはずの写真の中には他の誰かとコミュニケーションをとっている表情が感じ取れます。どんどん活動する社会が広がっている子どもたちを見ていると嬉しくて、ついつい写真を見入ってしまうのでした。



4月のあどけない表情と、たくましくなった笑顔が素敵です。



4月お迎えの時泣いばかりでしたが、今ではいっぼの素敵なお姉さん！



7月の初来所と観察する目つきが素晴らしい！写真です。



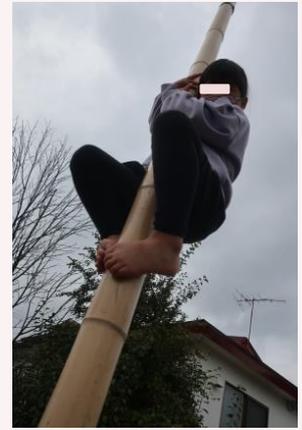
8月の初来所から今は自信に満ち溢れています。



仲間とともにコミュニケーションをとったり、また時には何かを発見したときの集中力、全てが大きく成長しているのは、愛されている安心感の土台があるからだと思います。これからもご家庭といっぼ、連絡を密に子どもたちの成長を見守っていきましょう。



9月新たな挑戦



今月は、久しぶりに竹登りの竹を引っ張り出して設置したところ挑戦者が続出です。誰もがてっぺんまで到達できなかったのですが、繰り返しチャレンジすることで、目標の色のテープをひとつひとつクリアしていっています。

大切なお知らせ

10月8日（土）に予定しております「いっぽまつり」の申し込みが、9月30日（金）となっております。参加・不参加どちらかに○を付ける形式となっております。全保護者からの返答をお待ちいたしておりますのでご連絡よろしくお願い致します。